



ピアノ

練木 繁夫

Shigeo Neriki, Piano

ヴァイオリン

フェデリコ・アゴスティーニ

Federico Agostini, Violin

チェロ

花崎 薫

Kaoru Hanazaki, Cello

3人の名手による楽興のとき ブラームス 室内楽の夕べ

オール・ブラームス・プログラム
～1880年代の作品から～

ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 Op.100／チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 Op.99／ピアノ三重奏曲 第2番 ハ長調 Op.87

2021年12月7日(火) 18:45開演 18:15開場 [全自由席] 一般4,000円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生)
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券) 2,400円

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
10月10日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052(265)1718
- ② インターネット予約→
- チケットぴあ TEL:0570(02)9999 [Pコード 205-212]
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052(561)7755



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall
名古屋市中区栄4-5-14 ☎460-0008
www.munetsuguhall.com
営業時間:10:00 ~ 16:00 不定期

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。



練木 繁夫 Shigeo Neriki, Piano (ピアノ)

1976年ツーソンのバイエニアル・ピアノ・コンクールと79年ピッツバーグのスリー・リヴァーズ・ピアノ・コンクールで1位に輝いた。これまでにボストン響、シカゴ響、ピッツバーグ響、ワシントン・ナショナル響等と共演。アメリカ国外でもメキシコ国立響、フランス放送管、そしてN響を含む日本の主要なオーケストラと共に演。また、76年より、チェロの巨匠ヤーノシュ・シュタルケルとともに世界各地を公演した。09年紀尾井ホールでの「デビュー30周年記念リサイタル」は、各方面から高い評価を得た。

室内楽奏者としてもヨーロッパ、アジア、北米のコンサートやフェスティバルに数多く出演。93年第24回サントリー音楽賞を受賞。90年シュタルケルと収録したD. ポッパーの作品のCDが、グラミー賞のソリスト部門にノミネートされた。97年にはオール・シューマン・プログラムの「パピヨン」が、文化庁芸術祭賞作品賞を受賞。1981年～2015年までインディアナ大学で教鞭をとった。現在、桐朋学園大学名誉教授、国立音楽大学招聘教授、相愛学園大学客員教授、エリザベート音楽大学非常勤講師、霧島国際音楽祭企画委員。

リサイタルのみならず、室内楽、オーケストラ共演と幅広く活躍中。



フェデリコ・アゴスティーニ Federico Agostini, Violin (ヴァイオリン)

イタリアのトリエステ生まれ。音楽家の家庭に育ち、6歳の頃から、祖父よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。トリエステとベネチアの音楽院、さらにシエナのキジアナ音楽院で学び、サルバトーレ・アッカルドや叔父のフランコ・グッリラに師事する。16歳でカルロ・ゼッキ指揮のもと、モーツアルトの協奏曲を弾いてデビュー。数多くのコンクールで優勝・入賞がある。

1986年から伝説的なイタリアの合奏団「イ・ムジチ合奏団」のコンサートマスターを務め、1987年からはローマ・フォーレピアノ五重奏団のメンバーとしても活躍する。2004年よりアミーチ弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者として活躍。ヨーロッパ、アメリカ、日本など、世界各地の国際音楽祭に招聘され、室内楽奏者として、ブルーノ・ジュランナ、ジェイミー・ラレド、練木繁夫、ジョゼフ・シルバーシュタイン、ヤーノシュ・シュタルケル、堤剛、渡邊康雄、アメリカ四重奏団、エマーソン四重奏団、ファインアンツ四重奏団、東京四重奏団、グアルネリ四重奏団などと共に演奏している。

ドイツ・トロッキンゲン音楽大学で10年、アメリカ・インディアナ大学で10年、ロチェスター大学イーストマン音楽院にて7年間教授を務める。日本、スウェーデン、イタリア、メキシコ、オーストラリア、香港などでもマスタークラスを開催。現在、愛知県立芸術大学の客員教授、及び洗足学園音楽大学の客員教授を務める。



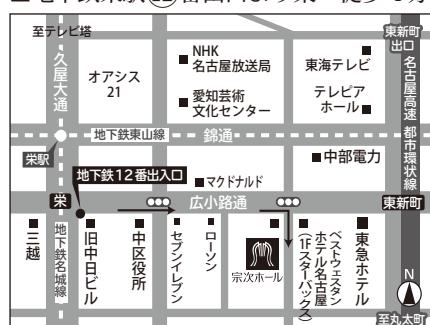
花崎 薫 Kaoru Hanazaki, Cello (チェロ)

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学に留学。東京藝術大学在学中に安宅賞を受賞。1981年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1986年、文化庁在外研修員としてドイツ、カールスルーエ音楽大学に留学。この間、堀江泰氏、E・フィンケ、M・オースタータークの各氏に師事。1989年、エルデーディ弦楽四重奏団を結成、ドイツ、フランス公演を行うなど意欲的に活動している。長年にわたり、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者として、井上道義、S・ゴールドベルク、小澤征爾、C・アルミンクなど歴代の指揮者の元で、オーケストラを支えた。ソリストとしても、R・シュトラウスの「ドン・キホーテ」などで同交響楽団と共に演。現代音楽のアンサンブル、東京シンフォニエッタのメンバーとしても活躍し、2007年、同シンフォニエッタの定期公演でリゲティのチェロ協奏曲を演奏して高い評価を得た。2011年、新日本フィルを退団し、現在、愛知県立芸術大学音楽学部教授。名古屋音楽大学客員教授。東京藝術大学非常勤講師。大阪フィルハーモニー交響楽団客演首席奏者。武蔵野音楽大学においても後進の指導にあたっている。2011年、東京シンフォニエッタとして、サントリー芸術財団の佐治敬三賞を受賞。2013年、ベートーヴェン・チェロとピアノのための全作品のCDを発売。またメンバーの一人を務めるエルデーディ弦楽四重奏団は、ハイドン、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューマンの作品のCDを発売している。

【お客様へのお願い】

- 発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。
- 来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。
- 館内ではマスクを着用してください。
- 開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。
- スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ [www.munetsuguhall.com](http://munetsuguhall.com) をご覧ください。

■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716 E-mail: info@munetsuguhall.com URL: www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター 営業時間:10:00~16:00 不定休